



埋設物確認 クラウドサービス

〈自治体〉

埋設物確認時の
工事業者対応にかかる
負担が
軽減されます

地下埋設物の確認作業は、工事の安全性や円滑な進行に欠かせない一方で、自治体職員には窓口対応の負担、工事業者には窓口を訪れる手間という課題があります。

日水コンの「埋設物確認クラウドサービス」は、こうした確認作業をクラウド上で効率化する仕組みです。自治体は窓口対応が軽減され、工事業者はオンラインで情報を取得でき、双方の業務効率が大きく向上します。

〈工事業者〉

埋設状況を
確認するために
自治体の窓口を訪れる
手間が省けます



埋設物確認クラウドサービスでできること



工事業者は、地下埋設物の有無を
インターネットで確認する

※ 地下埋設物がない場合は来庁する必要なし

自治体の窓口



自治体職員は、埋設物が
あった場合のみ対応する

埋設物がある場合のみ
来庁する。

システム 利用方法

〈工事業者が
行う作業〉

STEP1

メールアドレス
を登録

STEP2

受信メールの
URLを起動

STEP3

業者名、工事
内容等を入力

STEP4

地図上で確認したい
範囲を指定

STEP5

結果メールの
受信



Blitz GIS 埋設物確認クラウドサービス運用開始までの流れ

構築方法

管路施設の電子データをご提供いただき、システムの構築・テストを行います。

※ 作業期間目安：2～3か月

- STEP 1 **〈自治体〉
管路施設の電子データ
(シェープ形式) の用意**
- STEP 2 **〈自治体〉
公開する情報の決定**
- STEP 3 **システム構築・テスト**
- STEP 4 **〈自治体〉
動作確認**
- STEP 5 **公開**



本システムのURLを
自治体のホームページ
にて公開

運用方法

〈自治体〉

- **工事業者への案内**
自治体は、工事業者に対し、本サービスを活用して埋設物の有無を事前に確認するよう案内します。
- **埋設物がある場合のみ対応**
システムから工事業者に埋設物の有無に関する確認結果がメールで通知されます。埋設物がある場合のみ工事業者が窓口を訪れるため、従来どおり対応します。
(埋設物がない場合は、システム上の結果をもって、埋設物確認が完了したものと取り扱うことができます。)

メール通知(例)

タイトル | 【●●市水道局埋設状況問合せシステム】
埋設状況確認結果

本文：指定された場所の埋設状況は以下のとおりです。

■ 申請情報
 申請者会社名: 株式会社〇〇
 申請担当者名: ××
 調査目的: 地下埋設調査
 工事期間: 2025/3/10 - 2025/3/28

■ 埋設物確認情報
 確認日時: 2025/3/10(月) 11:31:09

指定した場所に対象施設はありません。

*埋設位置や埋設物の詳細は(事業者ごとの連絡手段)までお問合せください。

●●市水道局

埋設物確認クラウドサービスは、管路台帳システム「Blitz GIS」の仕組みを基盤として構築しています。

詳しい情報や資料請求については
こちらにお問合せください



TEL:03-5323-6220 FAX:03-5323-6484
〒163-1122 東京都新宿区西新宿6-22-1(新宿スクエアタワー)